

居場所の実践者と研究者が京都に集結！！

# まちの居場所シンポジウム

2013年2月20日（水）13:00～18:40

2013年2月21日（木）9:00～18:00

立命館大学衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム

参加無料 要申込（先着順）

詳しくは裏面をご覧ください

1日目（20日）

丹羽國子／延藤安弘／上野千鶴子／

阿部真大／昆布山良則／酒井隆史／ほか

2日目（21日）

坂倉杏介／椋野美智子／田中康裕／

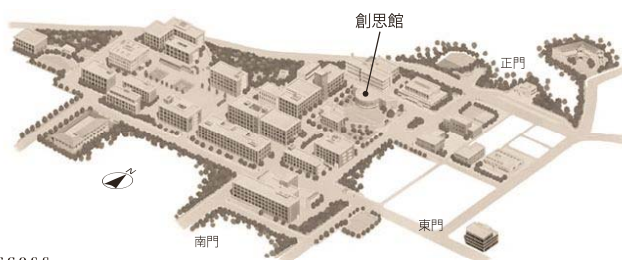
藤本健太郎／Ritu Vij／児玉聡／ほか

（登壇予定順・敬称略）

主催 立命館大学生存学研究センター、立命館大学大学院先端総合学術研究科

つながる KYOTO プロジェクト

■立命館大学 衣笠キャンパス

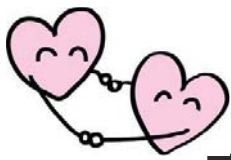


Access

- JR・近鉄 京都駅より市バス50にて「立命館大学前」下車
- JR・近鉄 京都駅より市バス205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分
- JR・近鉄 京都駅よりJRバス高麗・京北線にて「立命館大学前」下車
- 阪急 西院駅より市バス205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分
- 阪急 西院駅より京福電鉄 嵐山本線・北野線にて「龍安寺駅」下車、徒歩6分
- 阪急 西院駅より京福電鉄 嵐山本線・北野線にて「等持院駅」下車、徒歩6分
- 阪急 大宮駅より市バス55にて「立命館大学前」下車
- 京阪 三条駅より市バス15・59にて「立命館大学前」下車
- JR・地下鉄 二条駅より市バス15・55にて「立命館大学前」下車
- JR 門町駅より市バス15にて「立命館大学前」下車
- JR 門町駅より市バス204・205にて「衣笠駅前」下車、徒歩10分



駐車場、駐輪場はありませんので、公共交通機関をご利用ください。



# まちの居場所シンポジウム

## Symposium on Places of Sociality

カタストロフィ後の回復力と可塑性  
---Resilience & Plasticity after Catastrophe---

立命館大学衣笠キャンパス創思館カンファレンスルーム

1日目 2013年2月20日(水) 13:00~18:40

2日目 2013年2月21日(木) 9:00~18:00

## 参加無料・要申込(先着順)

デリダは「匿名の到来者」を身分や資格を問わず歓待することを、「無条件の歓待」と呼んだ。「まちの居場所」は、人々を既存のさまざまな制度の物理的・精神的な囲い込みから「逃し続ける運動」(例えば、一時避難所)としても注目される。

現実には、「まちの居場所」は、さまざまな地域で、さまざまな姿で自主的に生まれた。高齢者の社会的孤立を防ぐ場として、困難を抱える若者支援の場として、地域生活を活性化する場として、生まれ、育まれ、変化を遂げ、つながりあっている。本企画の目的は、カタストロフィ後の回復力(Resilience)と可塑性(Plasticity)という視点から、異なる関心をもつ人々が集い、交流する場としての「まちの居場所」の役割と意義を再考することにある。

今回、国内の気鋭の研究者にくわえて、英国スコットランドのアバーディーン大学よりRitu Vij博士を迎え、国際カンファレンスとしてこの企画を開催することになった。同博士は、2日間の会期全てに参加し、2日目に特別講演を行う予定である。

報告者:

1日目(20日) 丹羽國子/延藤安弘/上野千鶴子/木村響子/岸本裕次/酒井隆史/ほか  
2日目(21日) 坂倉杏介/椋野美智子/田中康裕/藤本健太郎/小辻寿規/  
Ritu Vij/Paul Dumouchel/天田城介/立岩真也/後藤玲子/ほか (登壇予定順・敬称略)

コメンテーター:

1日目(20日) 阿部真大/昆布山良則/ほか  
2日目(21日) 平本毅/ほか (登壇予定順・敬称略)

司会:

1日目(20日) 安部彰/萩原三義/小泉義之/ほか  
2日目(21日) 宮脇昇/堀田義太郎/児玉聡/吉田寛/ほか (登壇予定順・敬称略)

詳細は、<http://www.ritsumeai-arsvi.org>で。

主催:立命館大学生存学研究センター、立命館大学大学院先端総合学術研究科、つながるKYOTOプロジェクト

共催:立命館大学国際言語文化研究所・研究所重点研究プロジェクト「カタストロフィと正義」、

立命館大学地域社会研究会、立命館大学まちの居場所研究会、つながる左京

後援:京都市、京都府

参加申込・問い合わせ:

**本企画参加申込・問い合わせ専用アドレス→E-mail:[machi.ibasyo@gmail.com](mailto:machi.ibasyo@gmail.com)**

E-mailで参加申し込みをされる場合、件名を「まちの居場所参加希望」とし、

本文に氏名・所属・職名・連絡先、2/20(1日目)2/21(2日目)それぞれの出欠等をご記入ください。

両日とも定員になり次第締切ります。

立命館大学生存学研究センター事務局 〒603-8577京都市北区等持院北町56-1

電話 075-465-8475 FAX 075-465-8245